

# 果樹園だより **号外**

## 変わりゆく果樹園①

徳島県立池田高等学校三好校



敷地農場の武市先生が昔の貴重な写真を保管しておりました。果樹園の昔の姿です。果樹園も時代とともに変化しています。変わりゆく果樹園を写真で比べてみました。

果樹園南側で西から東を見ています。昔の果樹園は上段（北側）から順に、ウメ、クリ、カキ、ハッサクが東端から西端までぎっしり植わっておりました。この写真は下段（南側）のハッサクです。この一帯に老木を含め約80本のハッサクの樹があったそうです。

写真奥左側に民家の屋根が見えるので、撮影場所は大体同じです。2011年3月の写真に写っているのはすべてハッサクの樹です。

右側が現在の写真です。ハッサクは老木が目立つようになり、多くは伐採しました。現在は東のほうに4本が残っているだけです。西側には令和7年度に写真にも写っている新しいモモ棚を整備しました。

果樹園の南西から敷地農場の管理棟を見ています。左は2009年3月の写真です。写っている果樹はすべてカキの樹です。ハッサクと同様にカキも老木を含め、約80本が植わっていたと聞きます。写真の右中ほどに見えるのは祠（ほこら）の石積みです。

2009年末に中央部にあるカキの樹以外、すべてのカキを伐採し、その株を抜きました。中央部に少しだけカキを残したのは、教科書にカキが載っているので、学習用として残したそうです。

カキが植わっていた西側にはナシ棚を整備しました。このナシ棚で獲れるナシは敷地農場の主力作物となっています。

東側にはビニールハウスを建てましたが、その写真は次回に載せる予定です。

果樹園の西北にある貯水タンクが目印となっております。左が2010年2月の写真、昔はこの一帯にウメの樹が植わっておりました。その後ウメを伐採し、モモを植えておりました。柵はその当時に設置したもので、モモは数年間収穫できたのですが、病気にかかり、周りに感染してしまいました。現在は何も植わっておりません。

今後の計画として、ウンシュウミカンを植える予定の場所の一つとして考えております。現在、敷地農場にはユズとハッサクがあります。ユズはユズ酢やユズ味噌という加工品にして販売しております。ハッサクは老木化しているので、カンキツの実習用としてウンシュウミカンを選びました。ウンシュウミカンは人気があるので販売にも力を入れていきたいと考えています。